

京都市の市民ぐるみ「多様な性の在り方が尊重される京都」

推進ネットワークへ協力メンバーとして参画

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:樋口章憲)は、京都市が立ち上げた『市民ぐるみ「多様な性の在り方が尊重される京都」推進ネットワーク』^{*}に協力メンバーとして参画しますのでお知らせいたします。

本ネットワークは、LGBT等の性的少数者を含む全ての方を社会全体で支え、学校、職場、地域などあらゆる場所で、誰もが生きやすい多様性・包摂性のある社会を目指していくため、当事者団体、企業やその他の団体、行政等を構成員とするネットワークです。性の多様性の理解促進等に取り組んでいる団体、企業、大学等教育研究機関、行政等が連携し、知恵を出し合い、それぞれの強みをいかしながら、市民ぐるみで、「性の多様性の理解促進」等の取組を進めていきます。当社は、同趣旨に賛同し、協力メンバーとして、実行委員会が実施する事業への参画など、側面的支援を行ってまいります。

当社では、従業員一人ひとりが高いモチベーションのもと、常に新しいことに挑戦し、“ワクワクする会社”を作り上げることで、さらなる企業価値の向上を目指しています。そのため、これまで築き上げてきた土台を基礎として、すべての従業員が自分らしさを大切にしながら、安心して働きやすい企業を目指し、働き方改革や、すべての人権や多様な価値観を尊重して受け入れ活躍してもらおう職場環境の実現に向けたDEIの取り組みを進めています。当社は本ネットワークによる事業への協力を通じて多様性を尊重する取り組みを推進し、誰もが安心して自分らしく暮らしていくことができる社会の創造に貢献していきます。

※市民ぐるみ「多様な性の在り方が尊重される京都」推進ネットワークの詳細はこちら
<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000310536.html>

❖参考

<三洋化成の従業員が働きやすい環境整備の取り組み>

詳細はこちら

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの取り組みについて

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/diversityandinclusion>

働き方改革の取り組みについて https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/work_style

健康経営の取り組みについて <https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/kenko-keiei>

【ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進】

<LGBTQに関する取り組み>

- ・社内規定・制度や福利厚生の見直し
- ・社内外相談窓口の設置

- ・レインボープライドパレード(東京、名古屋、京都、大阪、九州)への参加
- ・だれでもトイレの設置
- ・LGBTQ の理解促進 (勉強会・映画鑑賞&トークセッションを国内の全事業所で開催、LGBTQ 当事者で LGBTQ に関する啓発活動を行っている YouTuber のかずえちゃんを当社の一員に迎え、社内風土改革を加速)
- ・2019 年から 4 年連続で性的マイノリティであるLGBTQ 等に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」において最高評価の「ゴールド」を受賞



- ・ハラスメント防止セミナーの実施
- ・婚姻への平等「Business for Marriage Equality」に賛同
- ・LGBTQ フレンドリーであることを容易に表明できる ALLY グッズの作成、配布
- ・高校、大学、行政等への出張授業

<ダイバーシティ月間の創設>

- ・人権週間(毎年 12/4-10)に合わせ、毎年 12 月を『ダイバーシティ月間』と制定し、多様性に対する意識改革を目的に各種イベントを実施

<育児との両立支援制度の拡充>

- ・両立支援ハンドブック作成
- ・育児休業からの復職者支援(休業前後の面談、セミナー開催)
- ・男性の育児休業取得推進
- ・ベビーシッター費用補助制度
- ・病児保育費用補助制度
- ・「イクボス企業同盟」に加盟
- ・2007年には京都府で初めて厚生労働省より「くるみん」認定
2017年8月1日には「プラチナくるみん」認定
(「プラチナくるみん」は「子育てサポート企業」として「くるみん」の認定を受けた企業のうち、より高い水準の取り組みを行なった企業が受けられるものです。)

次世代認定(くるみん)マークを
2007年に京都府で初めて取得



2017年8月1日
「プラチナくるみん」認定



<女性活躍推進>

- ・社内外の研修参加や交流会実施
- ・経営トップや女性社外取締役との交流会実施
- ・旧姓使用制度導入
- ・計画的な人材育成計画・配置
- ・コース制度の見直し(一般職を廃止)
- ・大阪大学との「阪大方式産学共創教育事業」に参画

- ・経団連「女性の役員・管理職登用等に関する自主行動計画」公表
- ・経団連 2030 年までに女性役員比率 30%を目標とする「2030 年 30%へのチャレンジ」に賛同
- ・内閣府男女共同参画局が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同
 - －「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ
 - http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html



- ・2022 年 3 月に女性活躍推進法に基づく優良企業として、「えるぼし」の 3 つ星(最高位)認定を取得



<介護との両立支援制度の拡充>

- ・介護休業制度の拡充
- ・介護勤務軽減・深夜業務免除制度導入

【働き方改革】

- ・在宅勤務制度の導入開始(2019 年 4 月より)
- ・失効有給休暇積立制度の拡充(2019 年 3 月より)
- ・スーパーフレックスタイム制の導入(2015 年1月から随時適用拡大)
- ・時間単位有給休暇制度導入(2016 年 9 月より)
- ・フレキシブル休職制度の導入(2019 年 11 月より)
- ・服装の自由化
- ・コミュニケーションシステムの刷新
- ・仮想デスクトップサービス VCC 導入
- ・RPA(Robotic Process Automation)導入
- ・ペーパーレス会議
- ・BIシステム導入
- ・モバイルワークオフィス活用
- ・イントラネットを通して社長・役員に直接提案できるe-POST制度の導入
- ・「働き方改革」に積極的に取り組んでいる企業として、2016年11月に京都労働局より京都府におけるベストプラクティス企業の第一号に認定

【健康経営への取り組み】

「健康経営宣言」を行い、従業員の健康維持増進を図るとともに、従業員一人ひとりが働きやすい環境、体制づくりを推進

- ・組織体制の整備
- ・会社、労働組合、健康保険組合の三位一体の取り組み
- ・健康経営戦略マップの作成と社外公開
- ・各種健康セミナー、ワークショップの開催
- ・健康情報管理システム(Growbase)、健康アプリの導入

- ・ヘルスリテラシーの向上(健康教育、個別部署面談、健康通信の発行)
- ・各種保健事業、費用補助の実施
- ・特定保健指導の確実な実施による対象者数の低減
- ・各種対策(新型コロナウイルス感染症対策、メンタルヘルス対策)の実施
- ・健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人として5年連続で「健康経営優良法人」に認定



<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社

経営企画本部 広報部

電話 075-541-4312

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>